

インターネット上で自殺をほのめかすなどの書き込みを発見することも、有効な策です。

長期休業明けの前後は、平常時よりもネットパトロールを強化し、自殺をほのめかすなどの書き込みを発見した場合は、即時に警察へ連絡・相談することを要請しています。

▼児童生徒の自殺予防に係る取組について（通知）

https://www.mext.go.jp/content/20240227-mxt_jidou02-000034230-000.pdf

◇◆ トピックス（2）

文部科学省「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン
（令和6年1月）」を公表

.....◆◇

文部科学省は1月末、「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改訂版（4回目）を公表しました。

今回の改訂では、「ネットワーク統合を前提としたパブリッククラウドを活用する際の適切なセキュリティ対策」などが追記されています。

重要な情報を扱う場合は、強固なアクセス制御が求められています。

また、教職員端末上で重要な情報を表示する際は、児童・生徒が誤って閲覧しないように、適切な運用ルールを設定することなどが望ましいとされています。

教育現場での不正アクセス対策としては、利用者認証（多要素認証）、端末認証、アクセス経路の監視・制御等を組み合わせたセキュリティ対策などが挙げられています。

今後、学校の情報セキュリティポリシーを見直す際の参考に、同ガイドラインをぜひご一読ください。

▼文部科学省「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン（令和6年1月）」公表について

https://www.mext.go.jp/content/20240202-mxt_jogai01-100003157_1.pdf

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

□【2】 情報セキュリティ事故ニュース ～ささいなミスが事故を招く～

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

★☆☆ 情報セキュリティ事故の発生状況（2024年3月11日調査）

- ☆☆★ (1) 紛失・置き忘れ：5件 (2) 誤公開：5件 (3) 誤送信：3件
(4) ワーム・ウイルス感染：2件 (5) 不正アクセス：1件 (6) 盗難：1件
(7) 誤配布：1件 (8) その他：1件

☆☆★ >> <https://school-security.jp/leak/>

2024年2月7日～2024年3月6日に合計19件の事故が発生しました。
情報セキュリティ事故の内訳と概要（都道府県名、公表日、組織区分、
漏えい経路・媒体、個人情報数）は以下の通りです。

(1) 紛失・置き忘れ

埼玉県 2024年2月7日 県立高等学校 書類 1件
岐阜県 2024年2月16日 県立高等学校 書類 96件
東京都 2024年2月16日 国立大学 書類 79件
埼玉県 2024年2月20日 県立高等学校 書類 33件
神奈川県 2024年3月6日 民間 書類 30件

(2) 誤公開

北海道 2024年2月16日 市立小学校・中学校 インターネットサービス・アプリ 8件
岡山県 2024年2月29日 県立高等学校 インターネットサービス・アプリ 1,239件
東京都 2024年3月6日 区立中学校 システム・サーバー 424件
茨城県 2024年3月6日 県立その他 インターネットサービス・アプリ 延べ 800件
神奈川県 2024年3月6日 民間 インターネットサービス・アプリ 6件

(3) 誤送信

佐賀県 2024年2月13日 県立高等学校 電子メール 37件
北海道 2024年2月22日 民間 電子メール 20件
鳥取県 2024年3月5日 市立小学校 電子メール 85件

(4) ワーム・ウイルス感染

長野県 2024年2月21日 県立高等学校 パソコン 14,231件
広島県 2024年3月1日 県立高等学校 パソコン 532件

(5) 不正アクセス

北海道 2024年2月21日 国立大学 システム・サーバー 19,570件

(6) 盗難

福井県 2024年3月1日 市立保育園・保育所 USBメモリ 8件

(7) 誤配布

大阪府 2024 年 3 月 1 日 府立高等学校 書類 1 件

(8) その他

茨城県 2024 年 2 月 7 日 県立高等学校 書類 138 件

※以下の参考サイトをもとに、学校、公的教育機関、関連組織で発生した情報セキュリティ事故の内訳と概要を掲載しています。事故の詳細は、上記に記載されている項目を検索するなどして、ご確認をお願いいたします。

参考サイト：

埼玉県ホームページ／岐阜県公式ホームページ／スポニチアネックス／Security NEXT／三重県ウェブサイト／
川崎市ホームページ／北海道新聞デジタル／goo ニュース／文京区ホームページ／朝日新聞デジタル／
東京新聞 TOKYO Web／個人情報保護委員会ウェブサイト／Yahoo!ニュース／佐賀県教育委員会ホームページ／
産経ニュース／NHK NEWS WEB／ニュースサイト「毎日新聞」／広島県ホームページ／福井市公式ホームページ／
中日新聞 Web／大阪府ホームページ など

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

□【3】 学校 ICT・セキュリティコラム

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

◆ 地道な努力を続けることこそが ◆

東京都中学校長会事務局 次長 太田 耕司

フィンランドを訪れ、中学生の授業を見学させていただいた時の事である。
グループごとに課題に取り組んでいる様子であったが、教室の後ろのすみで
女子生徒3名がスマホ片手にコソコソ（私にはそう見えてしまった）何かを
やっている姿が目に入った。

ゲームでもやっているのかと勘ぐり、そっとのぞいてみると、
そこには、授業内容の数式を見ながら、話し合っている姿があった。
遊んでいるのだろうと勘ぐり、疑ってしまった自分を恥じた。

振り返って日本。令和2年3月にコロナウイルス感染拡大により急に始まった一斉休校。
あの頃は、「子供たちの学びを止めるな」と、教材を届けたり郵送したり、教師は奮闘した。
その後、GIGA スクール構想が前倒しになり、一人1台の環境が整っていった。
しかしその使い方は、オンライン授業での活用であり本来想定していた活用とは
違う形で導入されていったのが現実であった。

学校が再開され、授業での活用が始まったものの「立ち上がり画面は変えてはいけない」

「先生の指示があるまではタブレットに触ってはいけない」と、活用の制限ばかりが目立つ活用になってしまうことが多かった。

「タブレットに触らせると何か授業には関係ないことをやってしまう」という思い込みが、多くの日本の教師にあった（もしくは「ある」）。

日本ではゲーム機としてPCが入ってしまったことが、この感覚を持ってしまう大きな要因であると思う。

社会全体がこうした感覚になってしまっていたのである。

「PCは、遊ぶ道具である」という感覚から「PCは学習に役立つ道具である」という感覚に変えていくには、長いスパンがかかるのかもしれない。

しかし、社会全体の感覚を変えていくためには、教師（学校）の意識改革と地道な努力が必要である。

そのためには、研修体制の確立、管理職のリーダーシップ、教師同士の情報交換、さまざまなレベルでのさまざまな努力が必要である。

「タブレットを活用した授業改革」は決して一時期の「流行」ではない。

世界に遅れをとらないためにも、劇的に変化していく社会の中で子供たちが幸せな人生を送るためにも、成し遂げなければならないことである。

日本の教育に携わる全ての人々の努力で、学校現場に導入されたタブレットが真に有効活用され、全ての子供たちが恐れることなくこの有効な道具を使いこなせるようになることを願って止まない。

◆ 執筆者プロフィール ◆

太田 耕司

東京都中学校長会事務局 次長

元 千代田神田一橋中学校 校長

元 千代田区立お茶の水小学校幼稚園 校園長

▽ 学校 ICT に精通した先生方の書き下ろしコラム

>> <https://school-security.jp/column/>

……◇◆ 【最新版】「個人情報漏えい事故の発生状況調査報告書」を公開 ◆◇……

ISEN では、昨年 11 月に「令和 4 年度 学校・教育機関における個人情報漏えい事故の発生状況」調査報告書（第 2 版）を Web 公開しました。

>> https://school-security.jp/leak_all/

<事務局>

教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会 (ISEN)

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 2 階 (株式会社 JMC 内)

<https://school-security.jp/>

▽「教育の情報化や学校情報セキュリティ対策」にご興味をお持ちの方が
いらっしゃいましたら、本メールマガジンをご紹介ください。

メルマガ登録フォーム：<https://fs220.xbit.jp/y592/form2>

▽ 個人情報の取り扱いは下記リンクをご参照ください。

<https://school-security.jp/privacy>

▽ お問い合わせ・配信停止・メールアドレスの変更は、
下記フォームよりご連絡ください。

<https://fs220.xbit.jp/y592/form3>